



10月を後半を迎えると、朝夕の寒さが厳しくなってきました。  
幼稚園と寒さ対策をしております。本格的にフリースの出番となりました。

2学期をしめくくる生活発表会へ向けて、子どもたちの生活を徐々に本格的に音楽リズムの活動が多くなっていきます。  
楽しくて、園生活の思い出となるよう心がけて参ります。

■ 2学期入って、年長児たちのドッジボールの活動がはじまりました。

我が子から、その活動のようすを聞いている家庭もあるでしょう。

ボールを投げたところから、素早く  
レズボールを捉え、ボールを投げ、ボールを  
受け取るという活動はほとんど初めて  
のおこたちばかりでした。

ルールを理解できず、最初の頃の  
試合は、観てるスタッフ達、笑い  
の渦でした。

毎週の月・水・金の朝一番の活動は、3クラス  
合同の練習試合で、大きな成果?も...

クラスを2つのチームに分けて、6チームによる  
トーナメント戦を競いました。子どもたちにとっては  
楽しい思い出の1ページになりました。

■ 来週末の29日(金)にハロウィンパーティ  
です!

おこたちは、お家からハロウインの格好を  
してきてほしいですよ。

せんせいたちとハロウインの雰囲気を出して  
子どもたちを待っております。

ワクワク・ドキドキの一日になる  
でしょう。

思い出づくりの楽しい一日に  
なることでしょう。楽しみです♡

■ 来週の月曜日から金曜日まで個人  
こんだん日、午前保育となります。

お母さまと幼稚園とが、お子さんの育ち  
について、大切な情報交流のひととき  
です。よろしくおねがいいたします。



### (心の育ちシズ) 待ってあげて一緒に楽しもう! -ママの安心子育ておし-

ネットで「子ども教育」と検索すると、早期教育の情報が沢山出てきます。昔のようにのびのびと育ってほしい時代ですから、今のお母さんの焦りやプレッシャーは、いかに多いかと思えます。  
最近では「小学校受験準備は0歳から」と謳う幼児教室まであり、驚くばかりです。

このように今の時代、子育てがとてつもないものになっています。その為、知らず知らずのうちに「あれをしなさい!」「これをしなさい!」と自分の考えを子どもに押しつけていないでしょうか。

今から30年ほど前、平成2年の児童虐待相談は1,100件前後でしたが、平成11年には1,371件を突破、平成30年は15万9,850件で過去最高を記録しました。

この背景には児童虐待の通告義務の制度がありますが、親の焦りやプレッシャー、育児への負担が反映されていると思います。いい親でありたい!...とがんばりすぎていませんか!

子育てで大切なものは「待つこと」。「今はできなくていい、いつかできるようになるはず」と子どもの成長を信じてのんびり構えているくらいが丁度いいのです。

子どもが言うことを聞かないのは、それぞれに理由があります。親にとってアタマと思えること、子どもの育ちに大切なプロセスである場合が多いです。

子どもは、かけがえのない存在。(しかし、何と特別なことをしないでいいのです。子どもと一緒に笑って泣いて、考え、行動する。こうした時間を子どもと共有するだけで、子どもはグングン成長します。昨日より今日、今日より明日と成長する姿は、得がたい幸せを与えてくれるでしょう。

早く成長させようと思わず、お子さんと一緒に一歩ずつ、楽しみながら前に進んでください。子どもが子どもでいる時間は、長いようでとても短いものなのです。一緒に楽しみましょう。

お茶の水女子大学客教授 うたののこ先生 講話より